



Profile

山野江里依 英語教室 FES/FES 個別指導会 校長

「先生、学校のテスト頑張ったよ」——。優しい木のぬくもりの感じられる温かな空間に響く元気な声。これが「フューチャーズ イングリッシュ スクール」の日常風景だ。穏やかな微笑みで出迎えるのは山野江里依先生。「子どもたちの秘めた可能性を最大限に引き出してあげたいと思っています」。心理学と言語学をマッチングさせた NLP マスタープラクティショナーというカウンセラー資格を持ち、言葉かけひとつにも配慮。自らの目標に向かって励む子どもたちを包み込むようにサポートし続けている。多くの保護者から「先輩ママ」として信頼を寄せられている山野先生に、子どもたちへの思い、保護者の方に伝えたいことなどをじっくりと伺った。(取材日 2013 年 5 月 15 日)

NLP カウンセラー資格を活かし、最大限の可能性を引出す指導を実践

—とても居心地のいい温かな雰囲気の良い教室ですね。いつ頃から始められたのでしょうか？

ありがとうございます。当スクールは、1992 年に川崎市内の自宅スタート。最初は小学生までのお子さんだけだったのですが、皆さん、「中学生、高校生になってもずっと通いたい」とおっしゃっていただくようになって。そうなると授業時間も遅くなりますし、ありがたいことに生徒さんの数が少しずつ増えてきたこともあり、2004 年に今の場所に移転したんです。生徒さんは、やはり田園都市線沿線にお住まいの方が中心ですね。小学生でも電車に乗って通って来る方も多く、中学生以上になると少し遠方からでも通ってくださる方もいらっしゃる。昨年は、横浜市内から 1 時間半かけて頑張ってくれたお子さんもいましたよ。とくに宣伝のようなこともしていないので、口コミでいらしてくださる方ばかり。長く通ってくださる方だと、幼稚園から大学受験までずっと拝見させていただくので、まるでわが子のような気持ちになってしまうんです(笑)。一步一步成長し、それぞれの夢に向かって努力する生徒さんの身近に寄り添いながらサポートさせていただくのは、本当にうれしく幸せなこと。日々、大きな喜びとやりがいを感じながら指導させていただいています。

—ほかにはない、独自のスタイルでご指導されていると伺いました。

そうなんです。当スクールは、私のほか講師 3 名も NLP(神経言語プログラミング)の上級認定資格を取得。これは心理学と言語学をマッチングさせたマスタープラクティショナーというカウンセリングの資格で、例えば生徒たちへの言葉かけの仕方などを変えることによって、その子の意欲や最大限の可能性を引き出す、という指導をしているんです。ですから、ただ単に勉強だけを教えるほかのスクールとは少し違います。もちろん、英語の学習においてもさまざまな工夫をしていますよ。小さなお子さんに英語の絵本を読み聞かせする時、私はコンサートリーディングという手法を導入。小道具も使いながら音楽に合わせて読むのですが、どの子も本当に真剣に聞き入ってくれます。また、小学校高学年では横浜・川崎市の中学 1 年生が実際に使う英語の教科書を用いて文法を独特の“おまじない”を使って楽しく説明します。中学校入学前には内容すべてが終わっているのに、中学入学後のテストは自然に満点が取れる状態に。そうなると自信もつき、もっと英語が好きになって、どんどん勉強したくなるでしょう？まず中学 1 年生の段階でそこまで持って行ってあげたいと思いながら指導にあたっています。

「社会に出てから本当に何をしたいか」を理解し楽しめる人を目指して

—英語だけでなくほかの教科のご指導も行っているそうですね。

はい。最初は英語だけをお教える教室だったのですが、生徒さんと深く関わり、結果も伴ってくるにつれ「ほかの教科もみてほしい」とのご要望をいただくようになって。それにお応えするかたちで 2003 年より他教科の指導をスタート。現在は「FES 個別指導会」として全教科、個別指導を行っています。お子さんそれぞれに合わせたオーダーメイドのレッスンカリキュラムを組むので、例えば 1 時間半の集中力が続かないお子さんなら 1 時間レッスンを 2 回、医学部受験を目指しているお子さんは 1 回来たら 3 時間など臨機応変に対応。リラックスしている時が一番集中でき、力もつくことを考慮し、ペースで仕切られた個別指導ではなく、個室スペースで 1 対 1 で向かい合うスタイルをとっています。そうすると周りを気にせず質問もしやすいのか、生徒さんは色々な話をしてくれるんですよ。たぶん、お母さま方の知らないこともたくさん伺っているのではないのでしょうか。以前、不登校のお子さんのご指導をさせていただいた経験もありましたが、そこでも活かされるのはカウンセラー資格。とにかく、すべてのお子さんをひとりの人間とし、温かく見守りたいという気持ちで接しています。

—こちらのスクールの一番の魅力はどのようなところにあると思われますか？

心と心のつながりを大切にするのはもちろん、その子に本当に必要なものを教えるということだと思います。受験に成功したり勉強を好きになってもらうだけでなく、社会に出て自分は何をしたいのかを発見し、その目標に向かって楽しみながら努力していく、そんな人間に育てていくことが、当

スクールの目指すところなんです。実はスクールの卒業生には、一流大学を卒業し医師や弁護士になった方、大手企業に就職後アメリカに MBA 取得に行かれた方、海外の大学で世界的な研究をしている方など、第一線で活躍をされている方が大勢いらっしゃいます。今でも遊びに来たり、講師をしてくれている人もいます。そういう先輩の生の声を聞けるということは、生徒たちにとっても大きな刺激。どれだけ素敵な生き方をする先輩に出会えるかで自分自身の人生も変わるので、「素敵な先輩になってください」とも伝えているんです。まるで代々続いている大家族のようなかんじ(笑)。そんなアットホームさも、当スクールの大きな魅力のひとつだと思っています。

子どもが大好き！それぞれの良さをたくさん認めてあげたい

—山野先生はずっと英語がお好きでいらしたのですか？

きっかけは中学 1 年生の時。クラスの担任が英語の先生で、とても素敵な方だったんです。それで英語がものすごく好きになりました。中学 3 年生の時には、別の先生から「発音がとてもいいから何か人前で英語を話す仕事をしたら？」とアドバイスをいただいていた。認めてもらったことで「英語をもっと勉強したい！」と思うようになりました。結果的に英文科を卒業して、キャビンアテンダントとして英語にふれる仕事に就きましたからね。だからこそ「私も子どもたちを認めてあげたい」という気持ちがあるのだと思います。結婚をきっかけに 5 年間住んだカナダでは日本の教育との違いを実感し、帰国してから FES を開校しました。日々、子どもたちと接するなかで強くなっていったのは「もっと可能性を引き出してあげられたら」との思い。それまでも児童心理学などを勉強していましたが、意欲を引き出す NLP・コーチングを知りとても興味を持ち、2002 年に上級認定資格を取得しました。カウンセラーの視点が加わったことは、子どもたちの可能性を最大限に引き出すうえでも大きなメリット。学んで本当によかったと思っています。

—愛情いっぱいの子供さん、先生さん、親御さん、それぞれに認めてあげたいという意欲はどこから来るのでしょうか？

やはり子どもが大好きなんだと思います。生徒さんたち全員、我が子のような気がして。きっとこれまでの子育て経験が余裕につながっているのかもしれないですね。思春期の難しい時期でも「今はこんなこと言っているけど、あと何年かしたらこんなふうになるだろう」とドンと構えていられますし(笑)。お母さま方にも「大丈夫だから」とお話をし、気持ちを緩めてさしあげられる。それが結果的に生徒さんをも緩めてさしあげることにつながっていくのだと思っています。当スクールには「私とたくさん話した子は必ず伸びる」というジンクスもあるんですよ(笑)。言葉かけに関しても、実は「自分の子どもたちにこんなふう言葉をかけてあげていたら、もう少し違っていただけたのでは」という後悔の念のようなものもあって。もちろん、一生懸命さゆえのことだったんですが、いつも心のなかにひっかかっていた。そういう経験をお伝えすることで、親子ともども楽になっていただけたのではないかと感じています。もうすっかり成長した子どもたちはとても協力的。昨年、私がいけがをした時には、教室までの送り迎えをしてくれたりしたんですよ。本当にうれしく、優しい気持ちになりましたね。

我が子の成長を気長に見守れる、そんな親の支えにもなりたい

—お母さま方のための「ママ塾」も開かれているそうですね。

はい、最近、気になるのは「自分を大切にしない」「自信がない」という「自己肯定感」を持たないお子さんがとても多いこと。それで「こういう言葉かけをすると子どもは自ら望んでこういうことをするよ」といった NLP のコーチングのメソッドを取り入れたお話を「ママ塾」というかたちで、2、3 か月に 1 回ペースで開かせていただいています。口コミで一般の方がお越しくださることも。この地域はお受験されるお子さんが多いこともあってか、ご共感くださるお母さまは大勢いらっしゃいますね。また時代の流れなのか、身近に相談できる人が誰もいなくて一人で抱え込んでしまわれているお母さまもとても多い。そんな方々の相談に乗って差し上げることも、私たちの役目ではないかと実感しています。大切な生徒さんの人生に関わらせていただき、育てていくには、やはりご家庭と当スクールが同じ方向を向き、車輪の両輪となって進んでいくことが何より大切。スクール送迎時のわずかな時間に交わすたったひとことがきっかけでお子さんがどんどん変わっていく、ということもあるんですよ。これからも、お子さんだけでなくお母さま方にも常に寄り添いながら、一緒に頑張っていければと思いますね。

—最後に読者の方にメッセージをお願いします。

一番お伝えしたいのは「ゴールは目の前にあるのではなく、もっとずっと先にある」のだということ。今のお母さま方はすぐに結果が出ないととても不安がられますが、段階を踏んでいって初めて花が開くこともあるもの。そういう長期的な余裕のある心で子供を見てあげることが、結果的に伸びていくということをご理解いただきたいですね。誰かと比べるのではなく、お子さんそれぞれの個性を十分に認め、短気を起こさずに見守っていく。結局どのお母さまも、目指すゴールは「社会に貢献できる人になり有意義な人生を送ってほしい」ということのはず。親の焦りでその可能性の芽を途中でつぶすことのないようにしていただけたらうれしいです。当スクール「FES」という名前の由来は、「たくさん子どもたちが自らの力で羽ばたいて輝く未来をつかんでほしい」という願い。そのきっかけを与えるお手伝いを、これからもずっと続けていけるよう、私たちが精一杯努力しながら歩んでいきたいと思っています。ご興味を持っていただけたら、まずは一度、スクールをのぞきにいらしてください。お待ちしております。

Shop Data ~ショップデータ~

Futures English School / FES 個別指導会

鷺沼駅から徒歩 5 分ほどの閑静な住宅街にある英語スクール。木のぬくもりを感じるアットホームな空間で、生徒の個性を生かしたオリジナルのレッスンが行われる。NLP(神経言語プログラミング)認定資格を保持する講師陣が、子どもたちの秘めた可能性を最大限に引き出せるよう、言葉かけひとつにまで配慮しながら指導にあたる。英語以外の教科を個別に指導する「FES 個別指導会」や親御さんのための「ママ塾」など、社会に出てからの生き方を見据えた、まさに人生の道しるべともなる塾ともいえるだろう。

